

平成23年 3月15日

各 位

東和薬品株式会社
代表取締役社長 吉田逸郎

東北地方太平洋沖地震の被災状況について（第3報）

平成23年3月11日14時46分頃発生した東北地方太平洋沖地震により、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

3月15日17時時点で確認された当社の被災状況は以下のとおりです。

（生産設備関係）

- 山形第一工場：人的・物的被害はありません。地震発生直後から停電のため工場全体が稼働を停止しておりましたが、12日18時頃から電力供給が復旧いたしました。当工場では内用薬と注射薬を製造しております。内用薬については、14日から通常通りの生産活動を再開いたしました。明日以降に予定されている東北電力の計画停電に関連し生産時間に制限がでる可能性があり、現在作業シフトの変更等の対策を検討し通常通りの生産活動が出来るように全力をあげて取り組んでおります。注射薬については、停電により損なわれた無菌環境回復のための作業を開始いたしました。同じく計画停電の影響を受ける可能性があります。こちらにつきましても影響を回避すべく全力をあげて取り組んでおります。注射薬の生産開始までには1ヶ月程度を要する見込みですが、流通在庫約1ヶ月分に加え、当社内に製品在庫約3ヶ月分を確保しております。

（配送センター）

- 山形配送センター：人的・物的被害はありません。14日に通常どおりの出荷活動を再開しましたが、本日15日運輸事情の悪化により通常どおりの出荷はできませんでした。対策として現在東北地方での緊急物流態勢の構築をおこなっております。

（営業拠点）【3月14日発表どおり】

- 仙台営業所：建物の一部損壊が確認されておりますが、営業活動を再開しております。当局より緊急通行車両確認標章の発給を受けて、医療機関、薬局への安定供給、情報提供活動に最大限の努力を行っております。
- 東北地方の他の営業所は人的・物的被害はありませんでした。仙台営業所同様、緊急通行車両確認標章の発給を受けて、医療機関、薬局への安定供給、情報提供活動に努めております。
- 当社の販売代理店については被災状況を確認中です。

（設備投資関係）【3月14日発表どおり】

- 山形新工場：現在、建設中ですが、人的・物的被害はありません。山形新工場は平成24年3月までに稼働開始の計画ですが、建設・稼働開始時期への影響については確認中です。

今後エネルギー（電気、ガソリン、軽油、重油）関係の確保ができませんと、生産や製品等の輸送に大きな影響を及ぼす恐れがあります。

詳細については確認中の事象もありますが、今後お知らせすべき情報が判明した場合には、改めてご案内いたします。

以 上